



たきた敏幸県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

森田知事

高運賃是正に向けて第一歩

北総 総集

12月県議会 一般質問

印西市議から県議会に活躍の舞台を移した滝田敏幸(たきた・としゆき)県議は、12月県議会の一般質問に登壇し、1期目ながら早くも本会議場での8回目の登壇という異例の多さとなりました。今回の一般質問では、北総鉄道の運賃値下げ問題が、一応の合意を見たことから、滝田県議は納得のいく調停案ではないものの「高運賃是正に向けた第一歩」として評価しました。ハツ場ダム問題は、国土交通大臣のダム建設中止は、あまりにも一方的かつ問答無用の強権的な政治だと批判し、県の基本認識を質しました。地元の手賀排水機場のポンプ故障では、早急な対策を求めるなど、滝田県議の主な質疑を1、2面で特集しました。



北総鉄道運賃値下げ問題で、森田健作知事とともに街頭演説(8/29・千葉ニュータウン中央駅前)

利根水系、治水・利水の危機管理を要望

北総鉄道問題

滝田議員 北総鉄道の運賃値下げ問題は、森田知事をはじめ沿線自治体にとっても苦渋の決断だったと思います。

県はじめ地元行政関係者、もちろん私にとっても納得いく調停案ではありません。しかしながら、交渉には必ず相手があることも事実であり、県には運賃決定に関する権限がまったくないことや民間企業の運賃認可申請という高いハードルを乗り越え、成田新高速鉄道開業という「機会の窓」を閉ざさず、「段階的解決」を模索するという意味で正しい決断であったと評価するものです。

今回、国から示された調停案に基づく運賃値下げ案の合意について、知事の見解はどうか。

森田知事 北総鉄道の運賃問題については、沿線住民の方々にとって切実な問題であるとともに、長年の悲願であることから、成田新高速鉄道が開業する機会を逃すことなく、値下げを実現すべく取り組んできたものです。

今回、合意しました引き下げ内容は、県及び沿線市村の申請内容がすべて実現したものではありませんが、

地元の熱意を受け、国が調整した結果、鉄道事業者の負担が上積みされ、概ね普通運賃を5%、通学定期運賃を25%、それぞれ値下げされるものとなったことは、高運賃是正に向けての第一歩と考えています。

ハツ場 不安定な暫定水利権

滝田議員 森田知事は、ハツ場ダム問題について、「事業中止の状況が継続するようであれば、国に対する法的手続きも検討する」と、不退転の決意を表明しており、私も大いに評価するものです。千葉県では、現在も十分に水源が確保され、将来においても水需要が伸びない中、新たな水源を求める必要はないのではないか、という意見があるがどうか。

総合企画部長 千葉県の水道用水及び工業用水は、水源の約三分の二を利根川水系に依存しており、水道用水については、現在保有している水利権水量のうち、約12%は河川の流量が豊富なときにのみ取水できる不安定な暫定水利権となっています。さらに、国が作成した計画では、利根川水系は近年の少雨化

たきた敏幸・公式HP

ブログ・毎日更新中!
<http://www.takinowa.com>

滝田敏幸 検索

たきた敏幸・PROFILE

- 【略歴】
- 昭和35年2月 印西市(現印西市)大森生まれ、印西中、我孫子高校卒業
 - 昭和57年3月 同志社大学卒業
 - 昭和61年5月 滝田洋品店取締役
 - 平成11年4月 印西市議初当選(2期)
 - 平成19年4月 県議初当選
- 【現職】
- 県議会 総合企画水道常任委員会副委員長、議会運営委員会委員
 - 千葉県 環境審議会委員
 - 自民党県連 政務調査会委員、青年局広報委員長
 - 印西市消防団副団長
 - 千葉県ラグビー協会理事
 - 自民党印西支部幹事長

1市2村合併で、北総の地域力向上へ

千葉県・印西市についての意見、ご要望をお聞かせください。

たきた敏幸事務所

〒270-1326 印西市木下1521-125 2F
TEL.0476(37)4173